

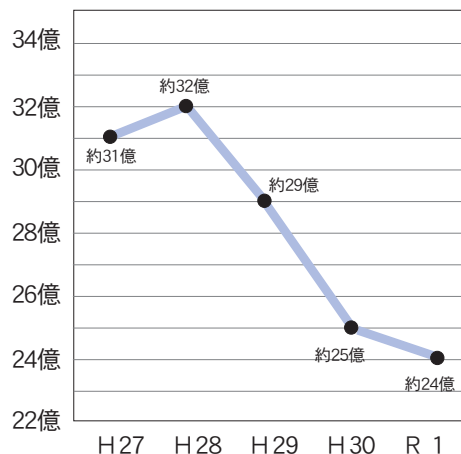
基金

預金残高は24億2,139万円（前年比1億6,684万円減）
町民一人あたり21万円（前年比1万円減）

法律や条例によって設置される「基金」は、特定の目的に利用することができ、全会計で18の基金が設置されています。

令和元年度は財政の不均衡をならすための財政調整基金から6,237万円を取り崩し、その他の特定目的基金から1億450万円取り崩し、基金残高は前年比1億6,684万円減の、24億2,139万円となりました。

区 分	基金残高
財政調整基金	9億5,223万円
減債基金	1億91万円
その他基金	13億6,825万円
合 計	24億2,139万円



財政指標

実質公債費比率は10.1%（前年比0.8ポイント上昇）
将来負担比率は71.7%（前年比6.1ポイント減少）

令和元年度決算に基づいて算定した日高町の実質公債費比率と将来負担比率は、下記の表のとおりです。

実質公債費比率は早期健全化基準を下回っていますが、前年より0.8ポイント上昇し、道内では68番目に高い比率となっていますので、引続き町債の発行を抑える努力が必要です。

また、将来負担比率についても早期健全化基準を下回っており、概ね良好な数値と言えます。今後とも町債の発行を抑制し、将来負担を増やすことの無いよう、計画的な財政運営が必要です。

財政健全化判断比率	日高町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	—	14.24	20.00
連結赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	—	19.24	30.00
実質公債費比率 一般会計等の借金返済額から資金繰りの危険度を示す比率	10.1	25.00	35.00
将来負担比率 一般会計等の負債残高から今後の財政運営への負担を示す比率	71.7	350.00	—

※実質赤字比率と連結赤字比率は赤字が生じていないため、「—」（該当なし）で表示しています。

日高管内の状況

— 実質公債費比率 —				— 将来負担比率 —			
順位	町 名	数値	道内順位	順位	町 名	数値	道内順位
1	浦 河 町	11.5	39	1	日 高 町	71.7	35
2	新ひだか町	11.0	46	2	様 似 町	71.3	36
3	えりも町	10.7	55	3	新ひだか町	57.8	49
4	日 高 町	10.1	68	4	浦 河 町	37.0	69
5	様 似 町	9.1	88	5	平 取 町	27.5	80
6	新 冠 町	7.1	129	6	新 冠 町	6.0	99
7	平 取 町	4.4	166	7	えりも町	—	—

※比率がないため(—)表示

■令和元年度ふるさと日高応援寄附金の運用状況■

全国からたくさんの応援ありがとうございます。

皆様からいただいた寄附金は、次の事業に活用させていただきましたのでご報告します。

今後とも日高町を応援していただきますようお願いいたします。

事業名	金額
ふるさと応援寄附に要した経費	77,000,000円
街路灯設置運営費補助事業	1,000,000円
敬老会事業	2,000,000円
エンゼル祝金事業	3,000,000円
特定不妊治療助成事業	300,000円
妊産婦安心出産支援事業	1,200,000円
新規就農促進対策補助事業	2,000,000円
後継者対策補助事業	300,000円
日高町地場材活用促進補助事業	500,000円
森林環境保全事業	1,700,000円
民有林振興対策事業	2,000,000円
未来につなぐ森づくり推進事業	1,500,000円
漁業者漁具整備補助事業	2,000,000円
太陽光発電システム設置補助事業	300,000円
ひだかカード会ポイント購入事業	200,000円
日高の地酒づくり事業	800,000円
就学準備、運動能力・体力向上事業	2,500,000円
学校給食費助成事業	4,500,000円
社会教育団体要望補助事業	200,000円
富川スケートリンク改修事業	900,000円
富川球場施設整備事業	8,000,000円
合 計	111,900,000円

▽ふるさと日高応援基金の状況

令和元年度までの取り崩し額	426,848,000円
令和元年度末現在の積み立て残高	104,783,000円

※積み立て残高には利子分を含んでいます。

【お問い合わせ先】 日高町役場 企画財政課 企画・財政グループ 電話01456-2-6181